

介護現場の可能性を広げる 「働きがい」向上プロジェクト研修会

ー ワークショップ ー



取り組み 手順

① ビジョンの共有（経営者・リーダー・現場スタッフ間）

② 自分たちの課題 / 目指したいことを具体的に見える化する

③ 課題 / 目指したいことの因果関係を見える化する

✓ Why so ?（なぜ？理由を深掘り） So what ?（その影響でどうなる？）

④ 自分たちが取り組みやすい課題を自分たちで決める

⑤ カイゼンプラン（アクションプラン）を5W2Hで立てる

⑥ カイゼン活動に取り組む（毎日コツコツ積み上げる）

✓ 3M（ムリ・ムダ・ムラ）、5S（整理、整頓、清掃、清潔、しつけ） →

✓ 教育、コミュニケーション（リーダー育成etc,,,）

✓ 新たなシステム、ツール（ICT/ロボットetc,,,）,サービス導入 →

✓ 毎日の小さい振り返り,壁打ち,カイゼンプランのブラッシュアップ →

⑦ 効果検証

「引き算」

「足し算」

本日のStep

Step 0

チームメンバー同士自己紹介（名前・所属・自分のちょっと自慢できるところ）

Step 1

現場の課題を具体的に「ふせん」に書き、1枚1枚が見えやすいように机に貼る

Step 2

チームメンバーでそれぞれの「ふせん」内容を共有し、自分たちが一番関心のあるふせんで1枚を選び、ホワイトボードの真ん中に選んだふせんを貼る

Step 3

因果関係図作成

- 1]左側にその気づき(課題)が生まれる**理由**を、右側にその気づき(課題)から生まれるであろうと考えられる**影響**を机の上にあるその他のふせんから見つけて貼り、矢印(→)をつける
- 2]理由、影響ともに机の上のふせんになれば、新たにふせんに気づき(課題)を記載し活用する

Step1 : 課題の見える化

【使い方】

- 必ず1枚に1つの気づきを記載する
- できるだけ具体的に記載する
- できるだけ多くの枚数を生み出す



気づきシート

事業所名: _____ 部署・担当: _____ 氏名: _____

仕事をして日ごころ感じる疑問、解決して欲しいことについて、あなたが気づいたことを自由に記述してください
【※ 事業所の運営、業務の仕方、ルール、介護のやりかた、勤務形態、シフト、人間関係など、どんなことでもOK】

自分が思う現場の課題を具体的に記載

※ 実際の状況が分かるように書いてください。記入例: ●●のときに、●●したいと思うが、●●のせいではない

上記に関して、解決策はあると思いますか? (いずれかに○)

あると思う	ないと思う
↓ 思いつく解決策を記入してください	↓ そう思う理由を記入してください

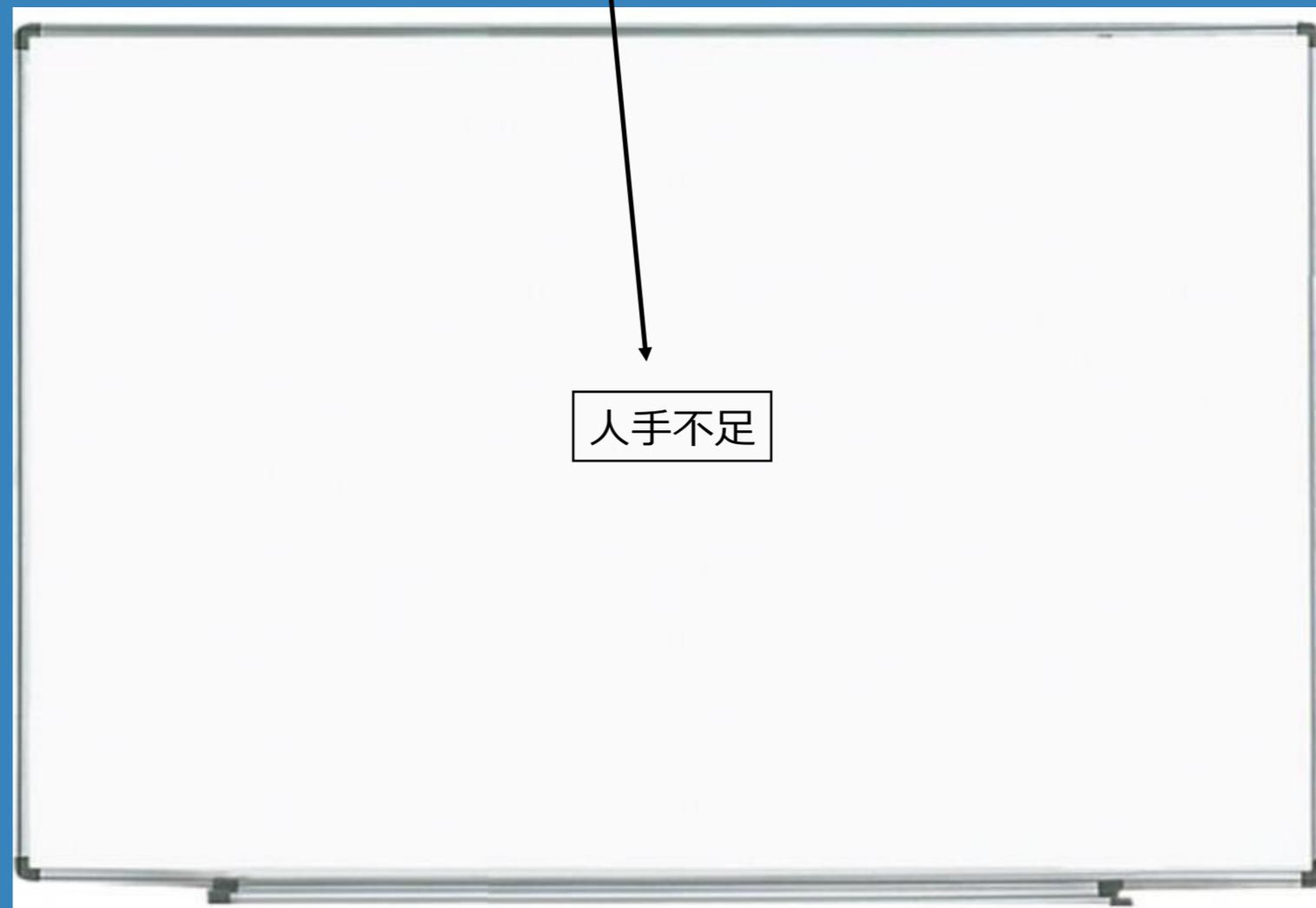
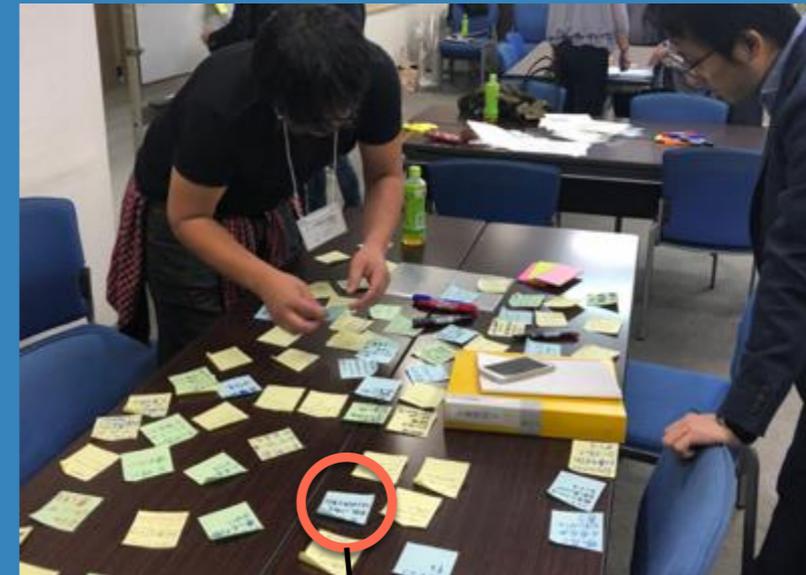
本日

自分が思う
現場の課題を
具体的に記載

Step2 : 関心のある課題選び

【手順】

- それぞれが課題を記載したふせんを見て、自分と同じ課題や違う課題を発見してその課題が生まれた背景などについて互いに対話する
- チームメンバーと対話して、自分たちが関心のある1枚のふせんを選ぶ
- 右図のようにホワイトボードの真ん中に貼る



Step3 : 因果関係図作成

【手順】

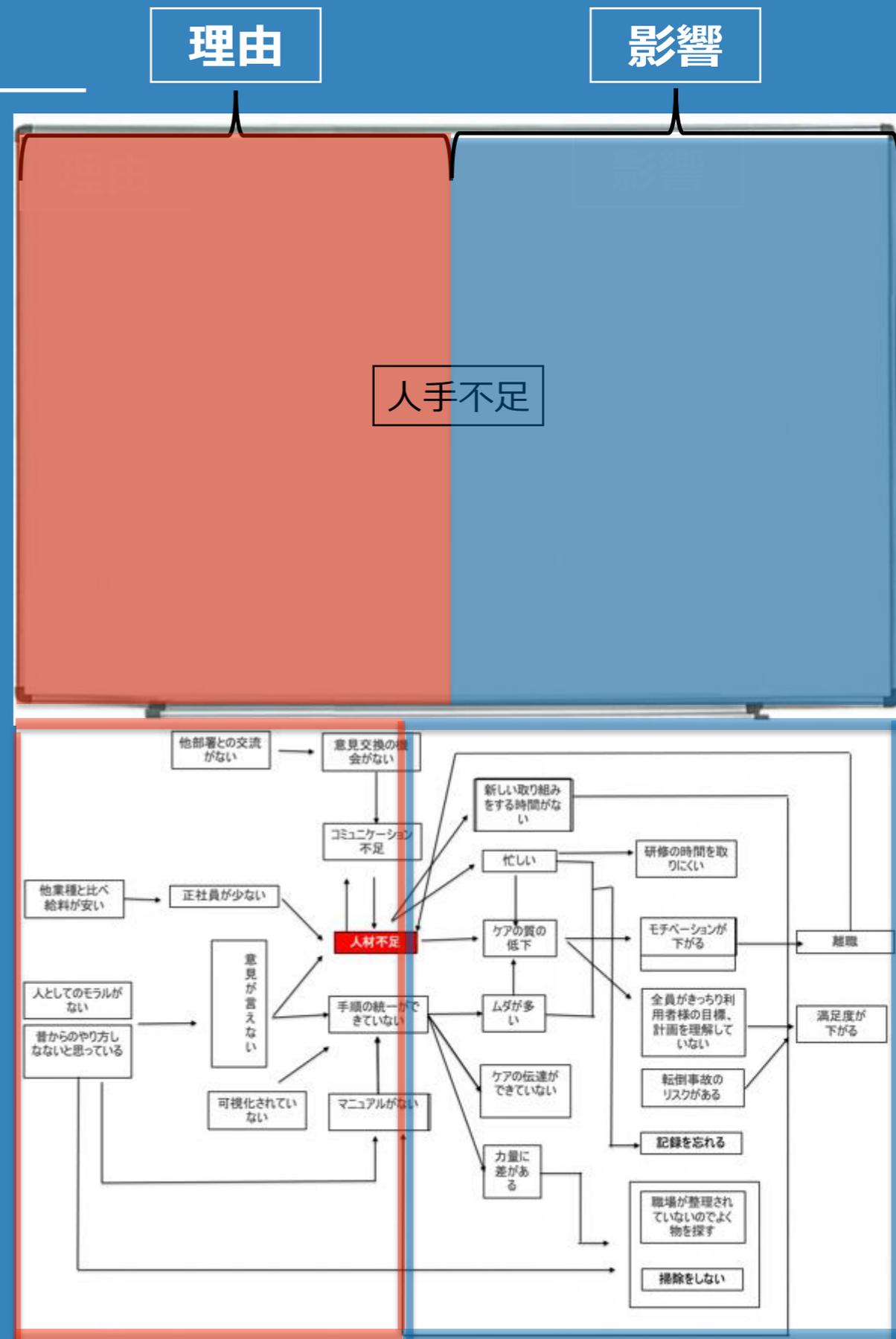
- 左側にその気づき(課題)が生まれる**理由**を、右側にその気づき(課題)から生まれるであろうと考えられる**影響**を机の上にあるその他のふせんから見つけて貼り、矢印(→)をつける
- 理由、影響ともに机の上のふせんになれば、新たにふせんに気づき(課題) を記載し活用する

【矢印記載方法】

理由



影響

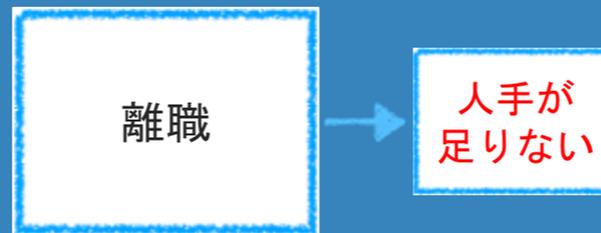


因果関係図のかき方

1 改善したい課題を選ぶ



2 課題の原因を左に書いて線で結ぶ



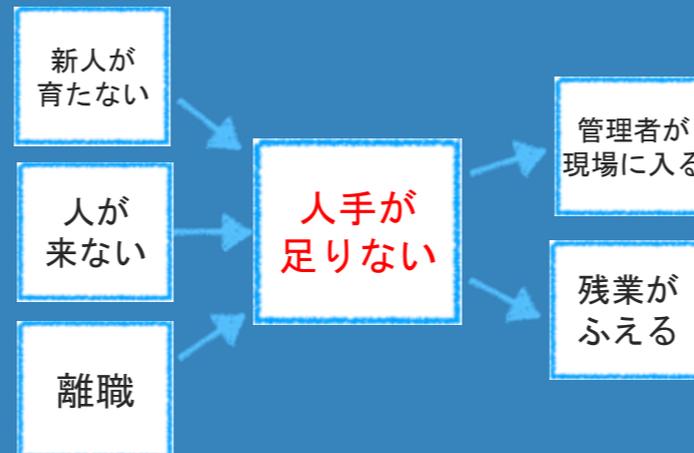
3 さらにその原因を左に書いて線で結ぶ



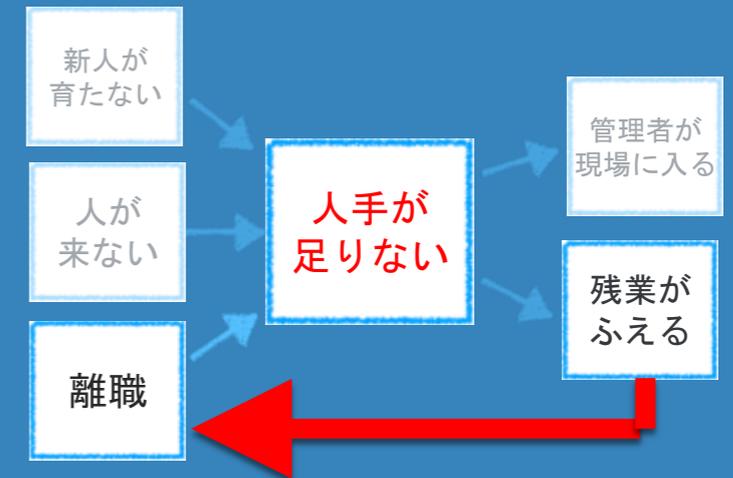
4 課題から生じる結果を右に書いて線で結ぶ



5 原因と結果はそれぞれ複数あっても良い

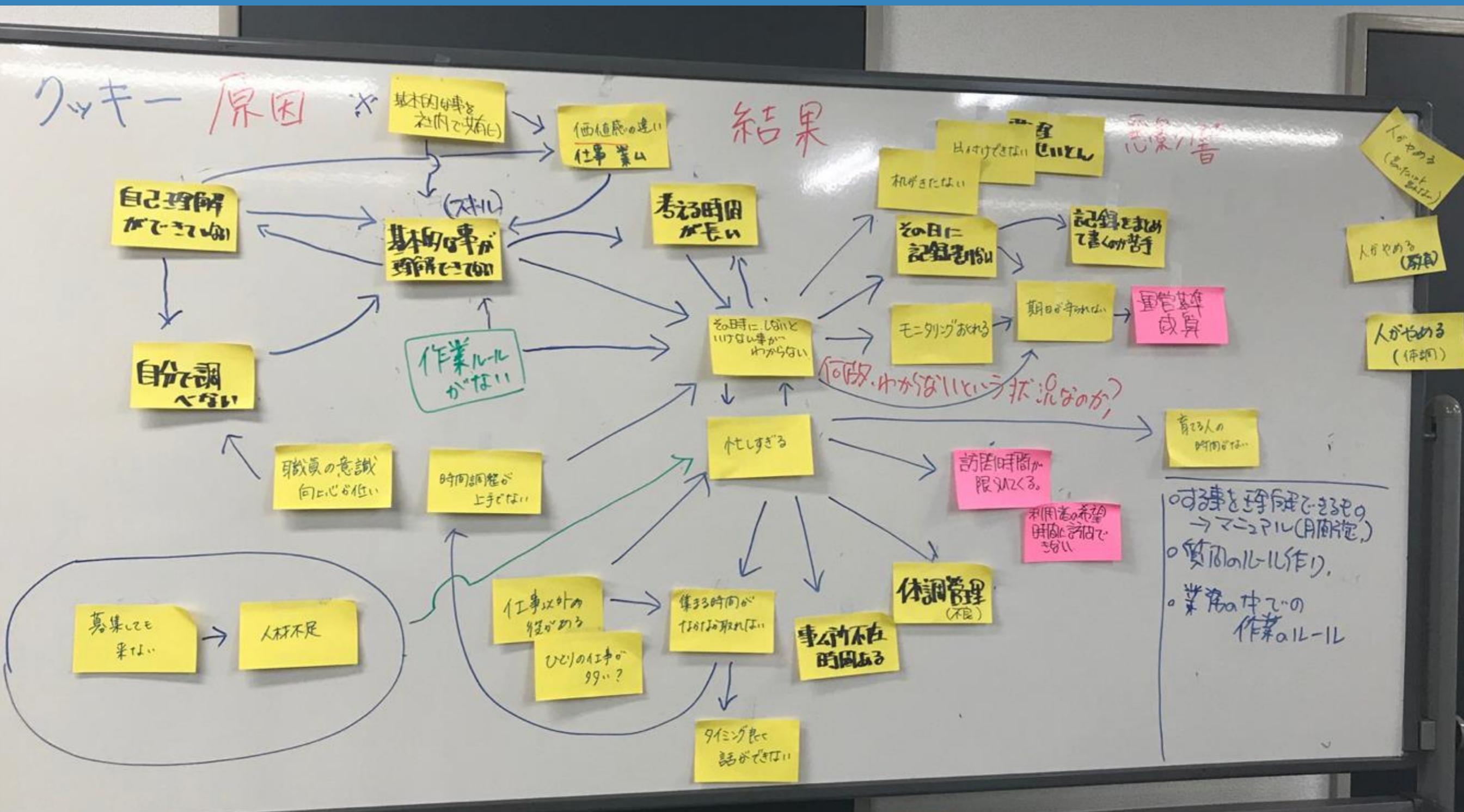


6 とある結果がとある原因につながることもある



因果関係図

例



素敵な社会の土台を創ろう。 ▽

Well-being